

## ■関西大学 建築 CAD 演習 I 2021 年後期

### <ガイダンス>

1.CAD とは？見たり使ったりしたことがあるか？

2.CAD 利用の利点

- ・誰が書いてもクオリティの差が出にくい。
  - ・速く書ける。
  - ・データが蓄積されれば、再利用しやすい。コピーや移動、複写など既存データを利用できる。
  - ・レイアウトがあとから自由にできる。
  - ・データで設計・工事のやり取りができること。
- 等

3.CAD 利用の弊害

- ・建築の納まりを理解しなくてもある程度書けてしまう。
  - ・単純にコピー・ペーストをしてしまいがちになり、図面に整合性を欠いてしまう場合がある。
  - ・拡大することにより、細かい部分が気になってしまう。
- 等

※基本的な壁や天井、建具等の納まりを知っておく必要がある。

4 建築図法との関連

製図書き方の基本を CAD 製図で使うので、関連させて学習すること。

5 建築設計図とは

- ・施主に正しく設計した建築を理解してもらうための図面→基本設計図
- ・工事業者が現場で実際に工事する際に現場が正しく理解して工事を進めることができる図面→実施設計図

6 建築 CAD (JW-CAD[WINDOWS]、ARCHI-CAD[WINDOWS、MAC])

パソコンを買うにあたって、動作環境の推奨スペックを確認して購入すること。

**※特に建築 CAD 演習 II を受講する場合は、注意が必要。(64BIT 等)**

**※製作課題の提出、中間提出等でドロップボックスによるデータの提出を求める。**

**※市販されている CAD の操作本を購入するなども学習に有効である。**

7 関西大学 学内無線 LAN IT センター申請

※サービス利用開始が申請翌日の午前 9 時以降のため、次回授業においては CAD のダウンロード等を行うため、接続できるように申請を済ませておくこと。

8 授業の進め方（スケジュール）・・・HP にアップしているので、各自見ておくこと。

※作図データの提出にあたってはファイル名を下記のようにして提出すること

(学籍番号) (名前)

ファイル名: KD-21-\*\*\*\* 関大太郎 日付-時間 図面タイトル

例: KD21-XXXX 氏名 0724-1510 平面図

9 次回までに: ノートパソコンを持ってくること。

学内無線 LAN 申請をしておくこと。

## ■建築 CAD 演習 I 住宅建築の CAD 図面の作図

大熊喜英氏 作「U 氏邸」をモデルとした住宅を CAD にて入力することにより住宅の構成や作図の流れ、図面表現の方法などを学び、建築設計の基本を学習する。

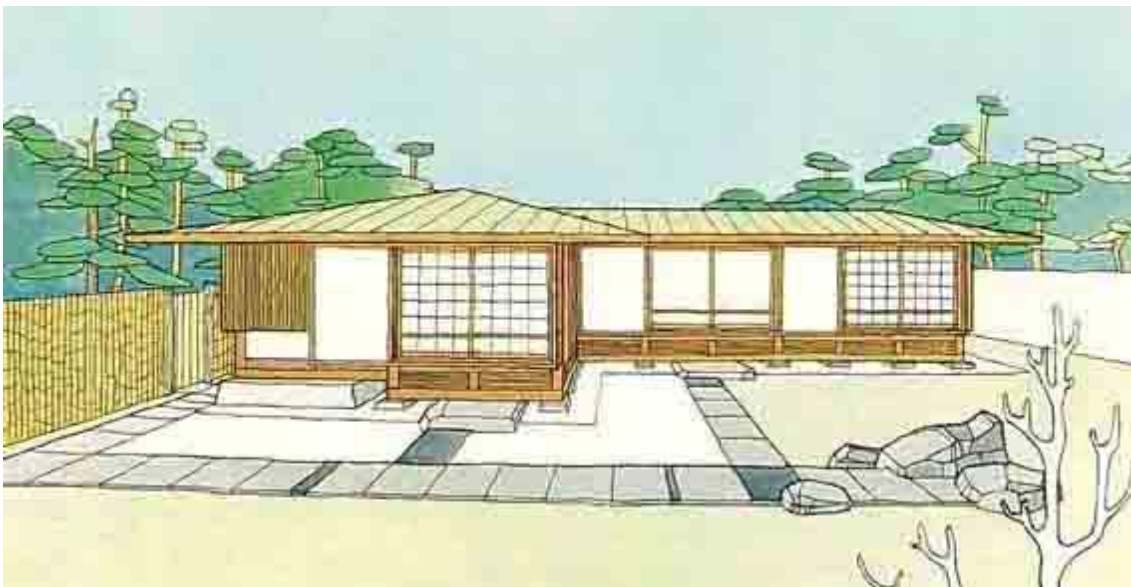
大熊喜英（おおくまよしひで 1905～1984）は、私たちが懐かしく思い、親しみを感じるような、いわゆる「日本的な住宅」のひとつの型を戦後復興期に確立した建築家として重要な存在でした。

彼の住宅は、たんに日本の伝統的で洗練された木造家屋を受け継いだだけでなく、そこに庶民的で素朴な民家の味わいを加え、さらに新しい技法や材料を取り入れることで、現在の日本人が住みやすい簡素な木造住宅を提示したものでした。

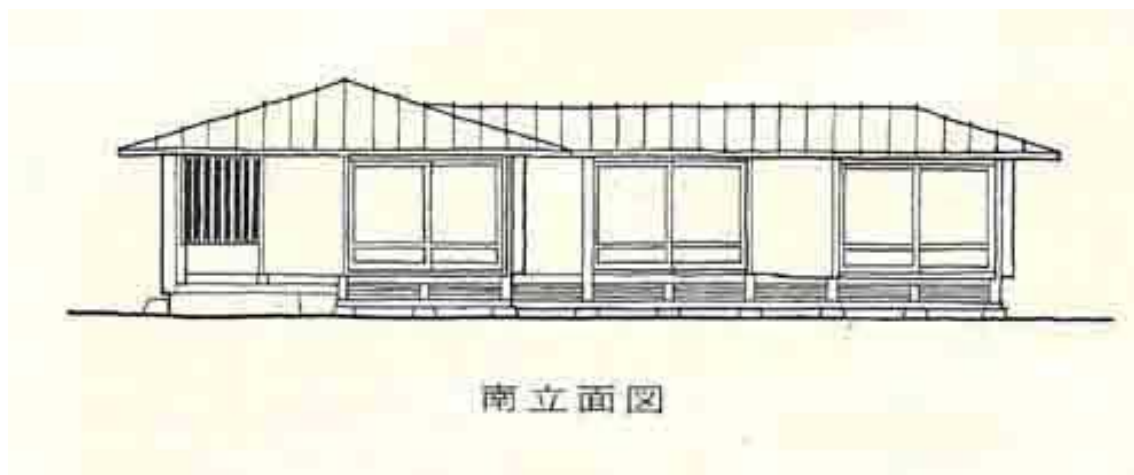
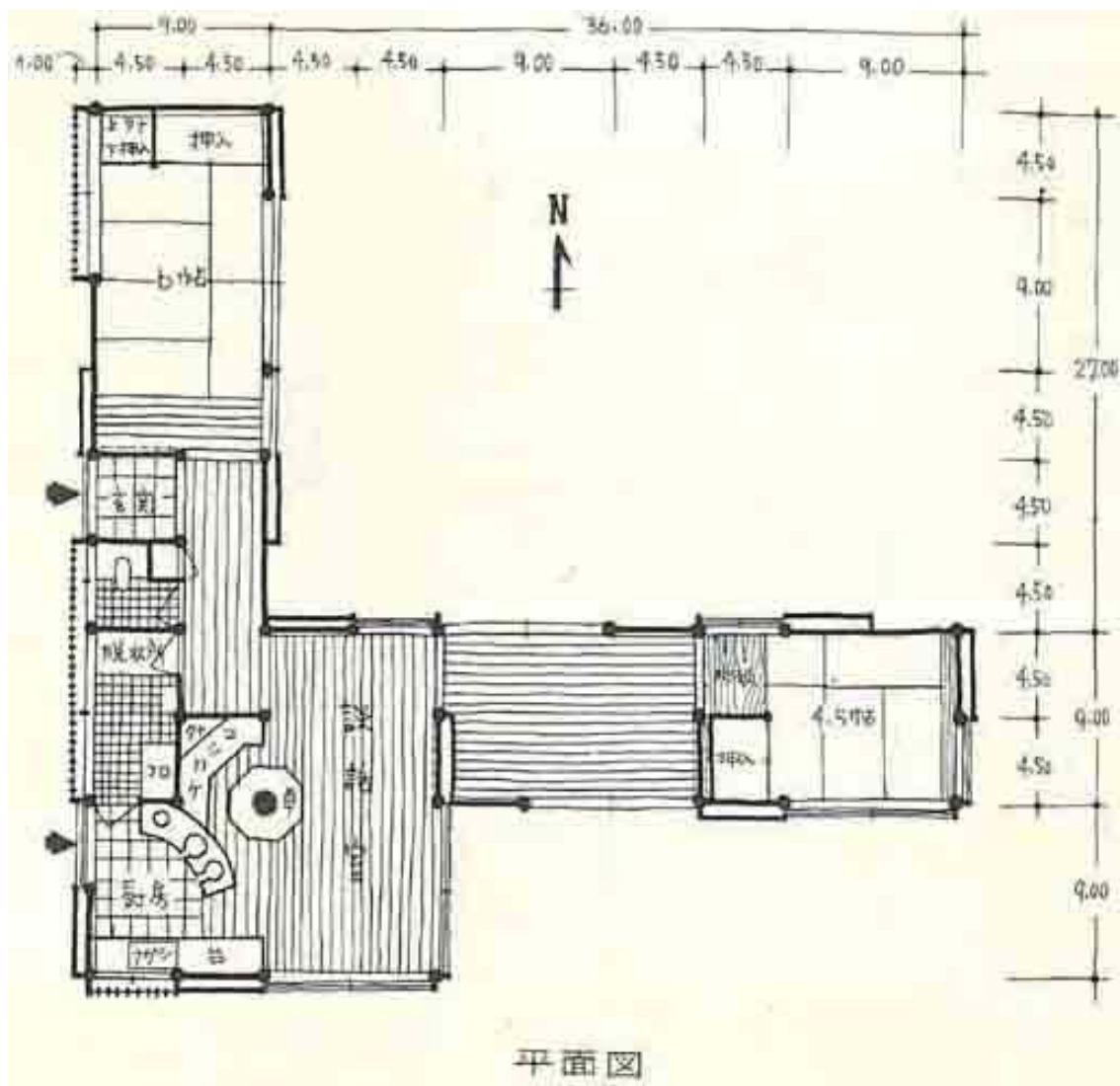
喜英が手がけた住宅は「大熊スタイル」と呼ばれましたが、それは人間のための空間を追求し、住み心地を最優先した住まいでした。一見、何の変哲もない普通の住宅のように見える喜英の住宅は、いわば「普通の住宅」のプロトタイプであったと言っても過言ではないでしょう。

（大熊喜英の建築-和のまなざし-展より）

□U 氏邸 オリジナル パース



□U 氏邸オリジナル平面図・立面図 (9 尺=2727mm, 1 尺=303mm)



□建築 CAD 演習 I で演習する課題図について

1) 課題図の全体説明

- ・平面図・立面図・断面図と断面詳細図 (ディテール)・屋根伏せなど